

天草家保通信2021年2月号

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3
 電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393
 ホームページアドレス <http://www.pref.kumamo.jp/site/amakusa-1219>
 電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



繁殖雌牛の飼養管理について

黒毛和牛の繁殖経営において目標となるのが、「1年1産」です。黒毛和牛の平均妊娠期間は285日とされているので、1年1産を達成するには、分娩後80日以内で再受胎をしなければなりません。80日以内の再受胎には、妊娠、分娩によってダメージを受けた子宮の回復、発情の発現が必要です。この分娩後の繁殖機能の回復には、分娩前後の飼養管理が重要になります。以下に飼養管理における生産性低下の主な要因と栄養管理の指標となるボディコンディションスコア（BCS）の確認法について記載します。

生産性低下の主な要因

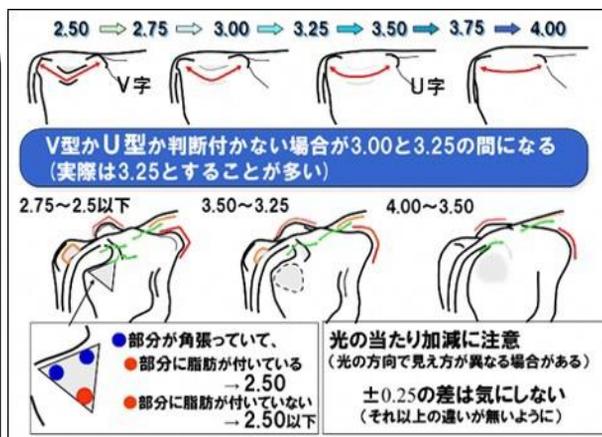
- エネルギー不足
- 濃厚飼料の多給
- ストレス
- 過肥又はやせすぎ
- 飼料の品質が悪い



ボディコンディションスコア（BCS）

BCSは、維持期において3.00、妊娠後期においては3.50が理想とされています。また、分娩後に急激に痩せさせた牛や、痩せすぎた牛では、空胎日数が長く、過肥牛では、卵巣囊腫等の繁殖障害のリスクが高くなるといわれています。

そのため、維持期においては濃厚飼料の多給を避け、良質な粗飼料を十分に給与し、分娩前は、徐々に濃厚飼料を増やし、分娩後は徐々に濃厚飼料を減らすといった急激な給与量の変化を避けた管理により、適正なBCSを維持しましょう。



【釧路農業改良普及センターHP参照】

以上の点に注意し、「1年1産」による安定した繁殖経営を目指しましょう。

牛の異常産をワクチンで予防しましょう

流産、早産、死産、体形異常など「牛の異常産」は、細菌、ウイルス、栄養障害など様々な原因があります。中でも、蚊やヌカカが媒介する**アカバネ病**、**チュウザン病**、**アイノウイルス感染症**、**ピートンウイルス感染症**による異常産は、時に大規模な発生となり、経済的な損失が大きい疾病です。これらの疾病は全国で散発しており、熊本県でも2013年に牛のアカバネ病が発生し、2019年はアカバネウイルス、アイノウイルスに加えてピートンウイルスの流行が確認されました。2020年にはイバラキ病の動きが認められています。これら4つの疾病は、ワクチンにより予防できますので、毎年の接種で異常産による損耗を防止しましょう。

農林水産省公式YouTube「BUZZ MAFF」について

ご承知の方もおられると思いますが、農林水産省職員がYouTuberとなり、省公式YouTubeチャンネル「BUZZ MAFF」で農林水産業に関する色々な情報を動画配信しております。動画は右記の二次元バーコードの読み取りでご覧頂けます。業務の参考になれば幸いです。



近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	型	発生地(国)	畜種	発生日月日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N5	台湾(11件)	家禽・野鳥	令和2年11月13日～11月23日(4件) 令和2年12月15日～12月31日(6件) 令和3年1月15日(1件)
				韓国(145件)
	H5N8	ロシア(4件)	家禽・野鳥	令和2年12月17日～令和3年1月5日
		香港(1件)	野鳥	令和3年1月6日
		中国(1件)	野鳥	令和3年1月13日
アフリカ豚熱 (ASF)	韓国(113件)	野生イノシシ	豚・野生イノシシ	令和2年12月18日～12月29日(25件) 令和2年12月28日～3年1月27日(88件)
				ロシア(22件)
	ウクライナ(2件)	豚	令和3年1月4日、1月29日	
	中国(1件)	豚	令和3年1月17日	

令和3年(2021年)1月31日現在

通報

家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」

